

いのちの大切さを考える

—東井義雄教育塾—



「子どもはいのちのふるさと」「どの子ども子どもは星」の考えのもと、ふるさとを愛する子を育てたいと「村を育てる学力」「いのちの教育」の探求につくされた東井義雄先生の足跡を学び、深めます。

1 日時 平成23年8月21日（日）13時30分～16時

2 場所 豊岡市立但東市民センター2階ホール

豊岡市但東町出合150

3 日程 開会 13:30～

メッセージ 中貝 宗治 豊岡市長

講演I 13:50～

演題「東井教育の今日的意義とは」

—東井義雄先生のめざした「授業づくり」「学校づくり」—

講師 豊岡市立豊岡小学校 嶋 公治校長

講演II 15:00～

演題「1・17その時学校は」

—阪神・淡路大震災を体験して、

生徒と取り組んだ復旧・復興の「まちづくり」—

講師 神戸市立布引中学校 森脇 毅校長

主催：白もくれんの会

後援：豊岡市、豊岡市教育委員会、兵庫県但馬県民局、豊岡市小学校長会、豊岡市中学校長会

但東区長協議会、但東PTA協議会、但東青少年健全育成子育て応援団

お問い合わせ：豊岡市東井義雄記念館 電話：0796-54-1000

